

# 大野はるひこ

## Vol.8 区政報告

平成25年2月発行



自由民主党  
板橋区議会議員 大野治彦  
〒173-0037東京都板橋区小茂根4-4-10  
TEL/FAX : 5995-9073  
区政に関するご要望 ご相談ははお気軽にご連絡下さい。  
大野はるひこホームページ  
<http://www5.ocn.ne.jp/~haru0310>



### 平成25年度の予算が示されました

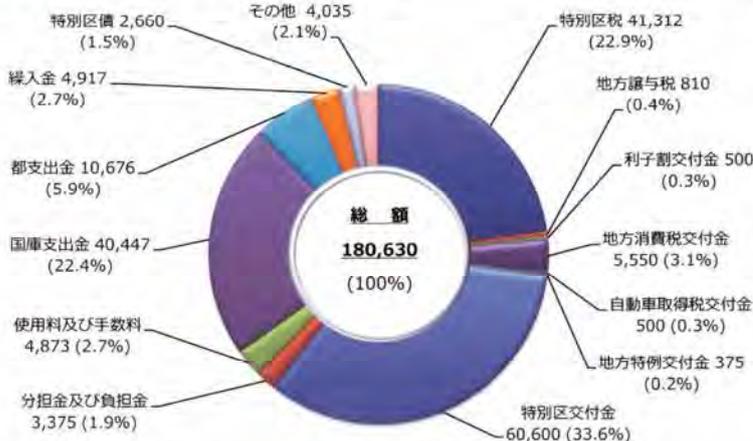
平成25年度予算は、新たな「いたばし未来創造プラン」に基づき、「東京で一番住みたくなるまちの実現」を目指して、実施計画事業及び行財政改革を着実に推進するとともに、健全な財政基盤の確立を基本とし、区民生活に密着した今日的課題への対応など、総合的な取組みを行なう事を基本に編成されています。

財政規模の前年度比較 (単位: 百万円, %)

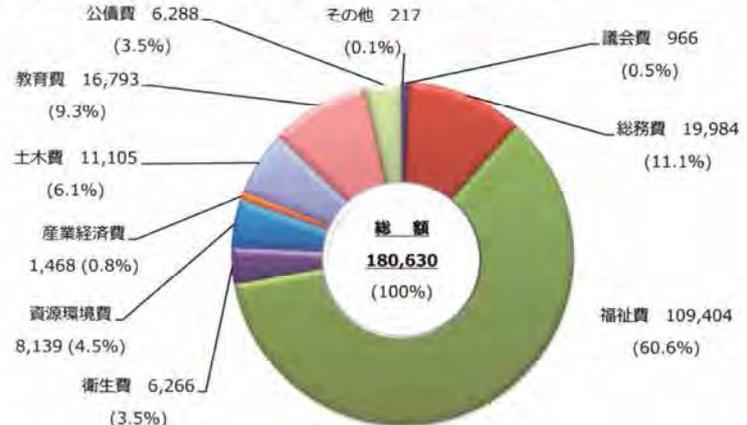
区分	25年度	24年度	増減額	増減率	
一般会計※1	180,630	181,530	△ 900	△ 0.5	
特別会計※2	国民健康保険事業	59,620	58,430	1,190	2.0
	介護保険事業	31,790	30,803	987	3.2
	後期高齢者医療事業	9,724	9,383	341	3.6
合計	281,764	280,146	1,618	0.6	



一般会計歳入予算額・構成比 (単位: 百万円, %)



一般会計歳出(目的別)予算額・構成比 (単位: 百万円, %)



## ・地域センターの機能拡充

平成17年に出張所が、6か所の区民事務所、18の地域センターに再編整備され8年が経過いたしました。地域センターは区役所本庁舎の分身です。財政状況が厳しい現状ではありますが、行政は最大のサービス産業です。地域間格差を解消し、桜川・大谷口地域をはじめ区民事務所のない地域への機能充実に向けて取り組を進めてまいります。

(地域センタープロジェクトチーム)



## ・町会・自治会への支援

町会・自治会は、古くから地縁による組織として、防犯・防火・防災・青少年の健全育成・環境美化及び地域住民の親睦など地域コミュニティの活性化や福祉の向上に板橋区と協働して取り組みが進められてきました。自立したコミュニティを形成し、安全で安心して暮らすことのできる「まちづくり」に繋がっています。「向こう三軒両隣」を取り戻すためにも町会・自治会の皆様の活動は非常に重要です。失われつつある地域コミュニティを取り戻すためにも町会・自治会へのさらなる支援を求めてまいります。

## ・コミュニティバスの導入

現在、徳丸・赤塚・四葉・大門地域にて実験運行が行なわれています。第二の候補地として桜川・大谷口地域への実験運行が行なわれるよう桜川・大谷口支部の皆様と共に要望してまいります。

## ・スポーツ振興

都立城北公園内の陸上競技場とサッカー場の整備に向けて子どもから高齢者まで、初心者からトップレベルの競技者、地域の誰もが年齢、興味・関心、技術・技能レベルに応じて、いつまでも活動ができるスポーツ施設の拠点整備に向けて取り組んでまいります。



- ・上板橋駅南口へのエレベーター・エスカレーターの早期設置
- ・小竹向原駅1番出口へのエレベーター・エスカレーターの早期設置
- ・東京都市計画道路放射36号線への対応
- ・板橋区独自の教育体制の確立
- ・防災対策へのさらなる取り組み
- ・東武東上線立体化の早期実現



諸課題・諸問題の解消に向けて積極的に取り組みを進めてまいります。

## 納付案内センター運営

- 国民健康保険
- 介護保険料
- 後期高齢者保険料
- 保育料
- 住宅使用料等

各所管で行っていた保険料等の電話による滞納整理、納付勧奨業務を現在の納税推進センターに集約し、名称も納付案内センターとして一元化することにより業務の効率化を図り、収納率の向上を目指す。